



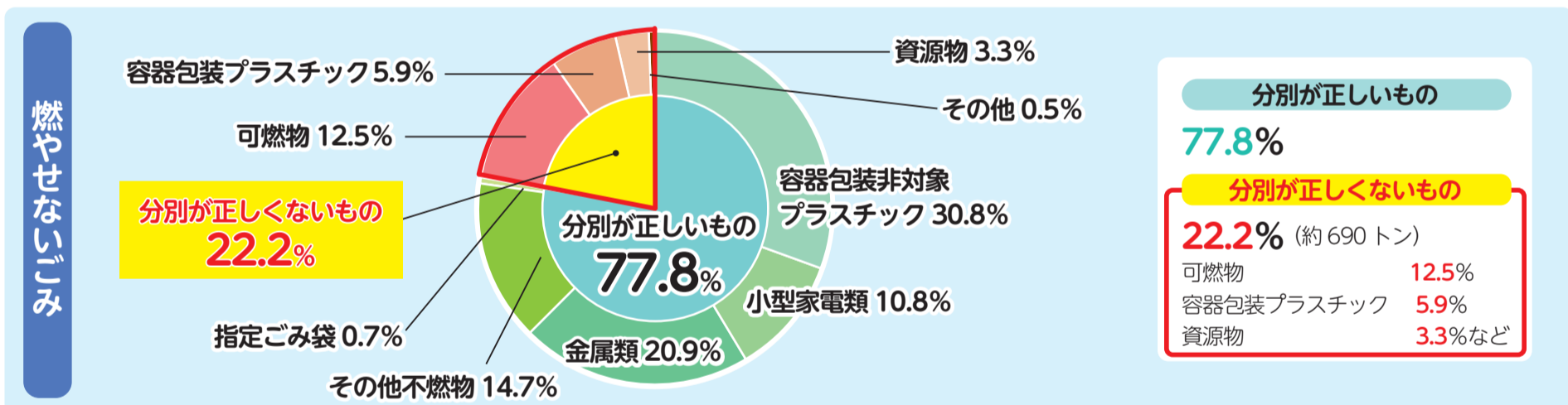
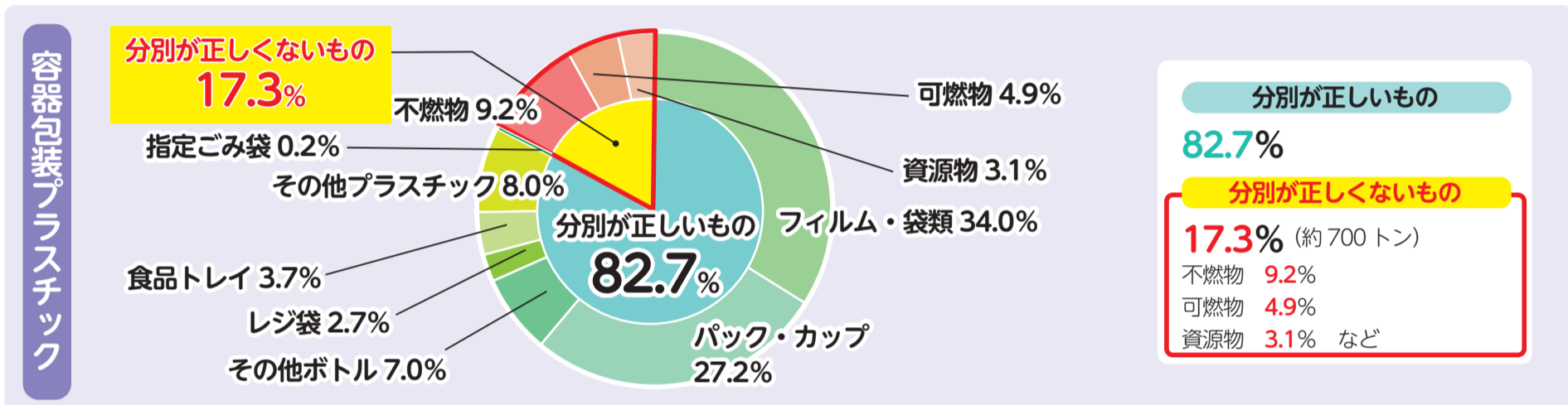
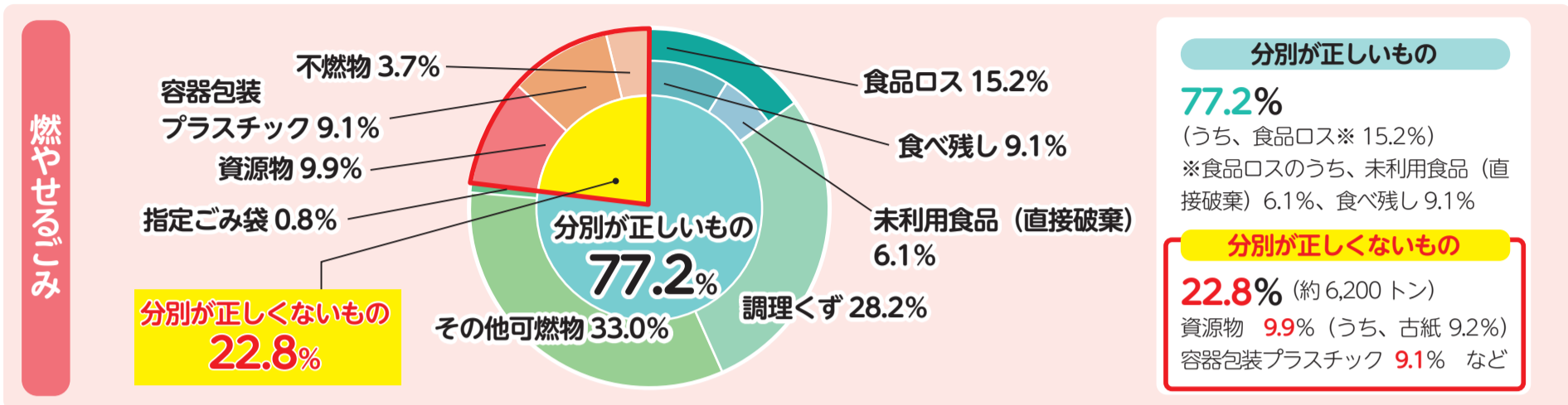
ごみの組成分析調査を行いました



市では毎年、家庭から排出される燃やせるごみ・燃やせないごみ・容器包装プラスチックの品目別の割合を分析し、正しい分別の割合や資源物の割合、食品ロスの排出状況などを把握することで、今後のごみの減量・リサイクル施策の基礎資料としています。

今回の調査結果から、燃やせるごみ・容器包装プラスチック・燃やせないごみのなかで、それぞれ約 6,200 トン、約 700 トン、約 690 トンが誤って排出されているという結果になりました。(令和 4 年度実績から推計)

※単位未満四捨五入のため、数値が一致しない場合があります。



産学官連携による環境教育プログラムの実施について

プラスチック容器回収 & 「リサイクルグッズをつくろう！」の実施

ユニリーバ社では、令和 5 年 11 月から資源循環の理解を深めることを目的として、晃華学園小学校 4 年生の児童自らが、シャンプー等のプラスチック容器を適切に回収する取組を行っています。

回収した容器は、ユニリーバ社において様々なものにリサイクルされ、同校児童にプレゼントされる予定です。



ユニリーバ社による説明の様子



市では、ユニリーバ社 (ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社) と締結した連携協定に基づき、私立晃華学園小学校において、環境教育プログラムを用いた授業を実施しています。

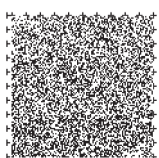
「クリーンプラザふじみ」の見学

調布市及び三鷹市が共同で運営する、ふじみ衛生組合の協力により、12 月 8 日 (金) に「クリーンプラザふじみ (可燃物処理施設)」を見学しました。

同校児童は、有害な排ガスを出さない「排煙装置」、焼却処理時の発生熱を活用した「発電施設」等、説明を受けながら見学するとともに、ごみ分別の大切さを学びました。



講義及び排煙内への移動の様子



このマークは音声コード「Uni-Voice」です。専用のアプリなどを使って音声データを聞くことができます。